

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和6年6月17日(2024.6.17)

【公開番号】特開2022-39980(P2022-39980A)

【公開日】令和4年3月10日(2022.3.10)

【年通号数】公開公報(特許)2022-043

【出願番号】特願2021-116264(P2021-116264)

【国際特許分類】

C 09 J 133/14(2006.01)

10

C 09 J 175/04(2006.01)

C 09 J 11/06(2006.01)

C 09 J 133/08(2006.01)

C 09 J 133/02(2006.01)

C 09 J 7/38(2018.01)

C 08 F 220/12(2006.01)

C 08 F 220/16(2006.01)

C 08 F 8/00(2006.01)

B 32 B 27/00(2006.01)

【F I】

20

C 09 J 133/14

C 09 J 175/04

C 09 J 11/06

C 09 J 133/08

C 09 J 133/02

C 09 J 7/38

C 08 F 220/12

C 08 F 220/16

C 08 F 8/00

B 32 B 27/00

M

30

【手続補正書】

【提出日】令和6年6月7日(2024.6.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

重量平均分子量が100万以上であり、ガラス転移温度が-45以上であり、かつ、水酸基を有する(メタ)アクリレート由来の構成単位を含有する(メタ)アクリル系樹脂(A)100質量部と、

芳香族系イソシアネート架橋剤(B)0.1質量部以上4.5質量部以下と、

メルカプト基含有シラン化合物(C)0.1質量部以上8質量部以下と、

を含有する、粘着剤組成物。

【請求項2】

前記(メタ)アクリル系樹脂(A)は、さらに、ホモポリマーのガラス転移温度が0未満であるアルキルアクリレート(a1)由来の構成単位、及び、ホモポリマーのガラス転移温度が0以上であるアルキルアクリレート(a2)由来の構成単位を含有する、請

50

求項 1 に記載の粘着剤組成物。

【請求項 3】

前記(メタ)アクリル系樹脂(A)は、さらに、分子内に 1 個のオレフィン性二重結合と少なくとも 1 個の芳香環とを有する不飽和单量体に由来する構成単位を含有する、請求項 1 又は 2 に記載の粘着剤組成物。

【請求項 4】

前記(メタ)アクリル系樹脂(A)は、さらに、(メタ)アクリル酸由來の構成単位を含有する、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の粘着剤組成物。

【請求項 5】

さらに、イオン性化合物(D)を含有する、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の粘着剤組成物。 10

【請求項 6】

請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の粘着剤組成物を含む粘着剤層。

【請求項 7】

光学フィルムと、その少なくとも一方の面上に積層される請求項 6 に記載の粘着剤層とを含む、粘着剤層付き光学フィルム。

【請求項 8】

前記光学フィルムは、偏光子と、その少なくとも一方の面上に積層される保護フィルムとを含む、請求項 7 に記載の粘着剤層付き光学フィルム。

20

30

40

50